

## 主な検討事項

### 1 消防団の役割について

(視点)

大規模災害時の役割

平常時の役割

地域コミュニティにおける役割

(参考)

「消防団の充実強化についての検討会」報告（平成22年12月）

「地域総合防災力の充実方策に関する小委員会（消防審議会）」報告（平成20年11月）

### 2 大規模災害時における消防団活動のあり方について

東日本大震災の教訓を踏まえて、消防団の活動はどうあるべきか。（水門等の閉鎖、住民の避難誘導、消火、救助、避難所支援ほか）

### 3 消防団員の安全確保について

消防団員の活動時の安全を確保するためには、どのようにすべきか。（装備、訓練、体制、その他）

消防団員の惨事ストレス対策について

### 4 活動時の情報伝達について

個々の団員に確実に情報を伝達するには、どのようにすべきか。（伝えるべき情報の範囲、優先順位、伝達手段、体制）

### 5 地域住民の防災意識向上のための啓発について

住民が、津波警報などに基づき、自らの判断で逃げることができるようにするには、どのようにすべきか。そのためには、消防団は何をすべきか。

消防団だからこそできることがあるのではないか。

少年消防クラブ、婦人防火クラブとの連携について

自主防災組織との連携について

## 6 消防団員の装備、教育・訓練について

1 から 5 を踏まえて、消防団の装備、教育、訓練はいかにあるべきか。

## 7 消防団員の処遇改善・確保策の推進について

1 から 5 を踏まえて、消防団員の処遇はどうあるべきか。

これまで消防団員の確保策について様々な提言がなされているが、それらを進めていくにはどうすべきか。

## 8 その他必要な事項について

消防団の広域応援について

警察、自衛隊との連携について